

# えびはら直矢市政報告

発行人 海老原直矢

〒362-0026 上尾市原市北一丁目14番地9 TEL. 048-716-7323

E-mail. ebihara116@gmail.com <https://www.ebihara-naoya.com/>

2024年9月  
2024.9.1



## 公・民・学連携でのまちづくり

## 『アーバンデザインセンター』の設置

包括連携協定を結ぶ大学の力をまちづくりのために借りるべき

令和6年9月定例会は8月29日から9月30日まで開催されます。

これに先んじて8月7日、私が所属する都市整備常任委員会で平方地区の荒川周辺の活性化を目的とする『上尾市かわまちづくり計画』について所管事務調査を行いました。この際に参考人として出席していただいたのが、芝浦工業大学 都市計画研究室の作山康教授です。作山先生は都市デザイン研究の第一人者であり、上尾市では様々な審議会の委員を務めているだけでなく、原市団地の『サテライトラボ』を中心にまちづくりに実際に携わっています。所管事務調査において、作山先生から上尾市に必要なものとして提案があったのが『**アーバンデザインセンター**』です。**公・民・学の連携によりまちづくりを進めるアーバンデザインセンター**は全国で設置が進んでおり、県内でもさいたま市の大宮地区や美園地区で既に設立されています。その最大の効果は、明確な目標をもってまちづくりを進めていくことができることです。

上尾市でも、**まちづくりに関わる重要な施設整備についての計画が次々と策定**されており、施設を単独で捉えるのではなく、**上尾市全体として目標を定めてまちづくりを進めるためにもアーバンデザインセンターの設置が必要**です。一般質問の場で必要性を訴えています。



かわまちづくり計画について調査



### キーワード

#### アーバンデザインセンター

地域課題の解決に向け、**まちに関わるさまざまな団体が連携し、統合的なまちづくりを行う推進体**であり、千葉県柏市の『柏の葉アーバンデザインセンター』が代表例とされる。

公・民・学がそれぞれ資金・人・施設を出し合い共同で運営する組織である。



### データでみる

#### まちづくりに関わる政策

上尾市ではまちづくりに関連する重要な公共施設の整備についての計画策定などが続く

学校施設更新計画基本計画	小中学校の統廃合
保育環境整備計画	公立保育所の削減
図書館本館更新方針	図書館本館の更新
かわまちづくり計画	荒川周辺の整備
埼玉県スポーツ科学拠点施設整備事業計画	上尾運動公園 東エリアの再整備

(参照)海老原作成



一般質問は9月19日(木) 午前9時30分より行います。

傍聴にお越しく下さい。また、インターネット中継でもご覧いただけます。

(<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/ageo/WebView/rd/council.html>)



# 市民の声を形に

令和6年9月定例会一般質問

質問予定

① 公共交通政策 ② 平和施策 ③ まちづくり

## 市民の声

## 質問予定の内容

公共交通政策

タクシー利用への補助

上尾市では高齢者の免許返納を促しているが、ぐるっとくんが不便であるためにタクシーを利用せざるを得ないため、困っている。

特に運転免許証自主返納者に対しては、ぐるっとくんだけでなく**タクシーの利用補助を実施すべき**であると考えているが見解は。

平和施策

常設的な平和のシンボル

非核平和都市宣言をしているまちとして、常設的な平和のシンボルを市内に設置してほしい。

戦後80年となる来年に向けて、市内の公園などへの**常設的な平和のシンボルとなるものの設置を検討すべき**であると考えているがいかがか。

まちづくり

市街化調整区域

ニューシャトルの沿線には商業施設や飲食店などが少ない。「住みよさ」を向上させるためにも商業施設などを誘致してほしい。

ニューシャトル沿線などの市街化調整区域について、**商業施設や飲食店の立地を可能とするために市街化区域とするべき**と考えるが見解は。



質問の項目

- ①公共交通施策→公共交通事業者への支援、デマンド交通
- ②平和施策→図書館・児童館での平和事業、平和首長会議、治安維持法
- ③まちづくり→土地利用、産業施策、「住みよさ」の低い地域への対策

## 市政報告会でいただいたご意見をもとに質問をしています

『市民の声あげお』では、毎定例会ごとに市政報告会を行い、市民の皆さんに議会報告をするとともに、テーマを決めて意見交換の機会を作らせていただいています。そして、その中でいただいたご意見をもとに、質問の内容を検討しています。

今回も、タクシー利用への補助についてや、モデル地区を定めた先進事業の実施など、意見交換の場でいただいたご意見を質問に組み入れています。

ぜひ多くの方に市政報告会にご参加いただければと思います。



## えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。  
 ●上智大学法学部卒  
 ●首都大学東京社会人類学教室修了。  
 国連 UNHCR 協会職員などを経て、  
 大島あつし衆議員議員公設第一秘書。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017年に上尾市議会議員に当選(現在3期目)。現在、政策フォーラム・市民の声あげお会派代表、環境審議会委員、上尾、桶川、伊奈衛生組合議員など。  
 家族:妻、長男(8才)、長女(7才)、次男(6才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前

ご連絡先

ご意見やお困りごとなど